

医師確保に向け 奨学金制度の見直しを

質問 奨学金制度の現状は、どうなっているか。

病院事業管理者 12人が奨学金を活用しており、平成31年度から小児科専攻医師が着任予定であり、一定の成果が上がっている。

質問 25年度から応募者がいないがどうするか。

病院事業管理者 魅力ある制度にするため医師の技能の修得や生活に関わる支援、資金的支援等も検討する。

質問 一関市の奨学金制度を見習うべき。一関市の奨学金義務履行医療機関は、地域の県立病院や民間総合病院等多数で可能。当市でも条例の見直しを含め、県立病院や民間総合病院もできるよう変更すべき。

市長 今後検討を行っていく。

質問 産婦人科医の不足が大きな問題になっており、現状の対策は。

病院事業管理者 29年度に奥州市分娩取扱施設事業補助金を創設している。

質問 奥州市の産婦人科医はすでに3診療所に減少している。小児科や産婦人科医の開業医が継続でき、また新規に開業する医師に対しての大胆な支援制度を考えるべき。

市長 今後検討したい。



おいかわ たすく 及川 佐 議員(奥州みらい)

空き家対策は、移住、定住対策と運動すべき

質問 新たに行う行政区長による調査や条例制定は今後どうするのか。

市長 既存の空き家の解体や売買も進められたが、居住者の死亡や施設入所などで増加が見込まれており、調査が必要。

緊急時に
応急処置
を講じる
内容の空
き家管理
条例を上
程する予
定である。

緊急時に
応急処置
を講じる
内容の空
き家管理
条例を上
程する予
定である。



医師の着任が待たれる総合水沢病院

子ども医療費助成拡大の公約は

質問 市長は、子どもの医療費助成の対象年齢拡大について選挙中に公約として発表したか、その具体化は。

市長 市としては、子どもの医療費助成の対象年齢を高校生まで拡大の方向で検討している。拡大にあたっては、現在の小学生の助成内容を踏襲したいと考えている。9月議会での条例改正を目的に準備を進めたい。来年度から実施できるようにしっかりと対応する。

旧東中跡地売却方針の削除を

質問 旧東水沢中学校跡地は市街地にある非常に利便性の高い場所。年間3万5千人以上の人たちに活用され、災害時の市の「指定避難場所」にもなっている。しかし、市の行政経営改革プランでは、「土地を売却処分する」と記載されたままである。売却の方針を明確に削除すべきではないか。

市長 以前「市財政は健全化してきており、当該地を売っ



多くの市民に利用される旧東水沢中学校跡地



せがわ まさきよ 瀬川 真清 議員(日本共産党)

てまで何とかしようということではない」と発言したことは事実。当面は継続的に活用することになる。引き続き協議していきたい。常盤地区に住んでいる皆さんにとつて、今よりもより良い財産になるよう活用したい。民間業者に売却ということをイメージしているのではない。